

第43号

2001年6月15日発行

社会福祉法人 友愛会
大島保育所・大島福祉学園
友愛園・南川福祉学園
楊梅苑・つづじ園
題字 理事長 角野元保

海清



(大島福祉学園)

私の洗濯

私は、毎週二回洗濯当番をしています。

いつも休憩する時、お茶を飲んでいます。とても心がなごやかになります。洗濯が楽しくなります。

よい天気の日は外へ干すと早く乾きます。これからも、洗濯当番頑張りたいと思います。

仲井和子
(大島福祉学園)

ごあいさつ

社会福祉法人 友愛会
理事長 角野元保

21世紀を迎え、一言ごあいさつ申し上げます。

平素は、当友愛会の各施設運営につきまして、皆様より格別

なるご支援とご協力を賜り、心より厚く感謝申し上げる次第でございます。

少子・高齢化がさらに進み、福祉をとりまく環境は、これまでと異なったものとなっており、ますます多様化する利用者ニーズや、変化する地域の要請

に対応して、私ども役職員一同は、心のこもったサービスを提供すべく銳意努力し、地域の皆様に安心していただける施設づくりを目指してまいる所存ですので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

特集

新職員抱負を語る



大島保育所 保育士

福井佑季

▷就職した理由 私の周りには幼い子が多く、面倒を見る事が多かったため、保育士に憧れるようになりました。

実習を通して保育士は、大変だけれど、やりがいのある仕事だと思います。

▷今後の抱負 ひとりひとりの子どもの、気持ちを理解できる保育士になりたいです。



楊梅苑 介護職員

山本純子

私は、今まで多くの人たちに助けられてきました。「今度は自分が人のお役に立てたら」との思いが強くなり、福祉の仕事へ就こうと決心しました。

高校を卒業後、3年間福祉の学校で勉強をしてきました。実習等では、先輩方の仕事に対する誇り、また思いやりある利用者への対応に感動しました。

私もその先輩方に近づけるよう日々勉強で頑張っていきたいと思います。そして利用者に親しまれる職員になりたいと思います。



楊梅苑 介護職員

吉岡伸広

僕は高校を卒業後、自転車で日本を周りました。何度も途中であきらめて帰ろうとしたのですが、この旅を通じ多くの人から親切にされたことで、今度は自分が「人のために何かできれば」と思うようになりました。福祉という仕事を選びました。

まだ勤めだしたばかりで分からることばかりですが、一日も早く仕事を覚え、利用者の方に本当に喜んでいただける介護を目指していきたいと思います。



楊梅苑 介護職員

上谷明日香

勤めだして3ヵ月余ですが、私が想像していた以上に介護の仕事は難しいです。その分、やりがいを感じます。

まだ分からぬこともたくさんありますが、素晴らしい先輩たちを見習い、一日も早く仕事を覚えて、私の笑顔で利用者に喜んでもらえるよう頑張っていきたいと思います。



楊梅苑 介護職員

百田かおる

高校3年生の夏、私は初めてボランティアで福祉の現場に足を踏み入れました。それが今、働いている楊梅苑です。

卒業後は福祉の短大へと進み、専門知識や実習から多くのことを学びました。時にはうまくいかず涙することや、壁にぶつかり挫折しそうになることも幾度となくありました。しかし、それらを「福祉の仕事に就きたい」という思いで何とか乗り越えてきました。

今、私は大好きな福祉の仕事に就くことができ、毎日がとても楽しいです。初心を忘れず、自分の行動に責任を持ち働いていきたいと思います。常に利用者のことを第一に考え、細かい点にまで気を配れる介護職員でありたいと思います。



友愛園 指導員

加藤宏司

僕は介護に興味があり、人と接する仕事に就きたいと思い、友愛会に就職しました。

これから分からぬこともたくさん出てくると思いますが、一生懸命に仕事をし、楽しい職場を作りたいたらと思います。



友愛園 寮母

庄司朋代

私は、中学生の頃参加したボランティア活動での体験が、とても印象的で忘れられなかつたため、自分も将来こういう仕事に就きたいと思っていました。

今は、仕事を覚える事で精一杯ですが、これからは利用者との精神的なつながりを大切にし、信頼される寮母になりたいと思います。



友愛園 寮母

谷川香枝

私は、昔から人と接したり、世話をしたりするのが好きで、高校でも福祉系の部活に入っていました。それを生かせる仕事をしたいと思い、会社見学は友愛園を選びました。そこで働いている人の姿を見て、私もこんな仕事をしてみたいと思い就職を決めました。

今は分からぬ事や覚える事が多くてまだまだですが、早く仕事に慣れ、利用者から信頼されるようになりたいです。



友愛園 寮母

田中芳恵

私は小学校の頃から、人の役に立つ仕事をしたいと思っていた。高校に入ると、高齢化社会と言われるようになり、介護の場なら少しでも役に立てるのではないか、人と人が接する事ができるのではないかと思い、この仕事を選びました。

早く仕事を覚え、一生懸命頑張りたいです。そして、共に生活する皆さんと楽しく過ごせたらと思っています。



友愛園 寮母

清水 恵

福祉が重要視される中で、高齢者や障害者がノーマライゼーションを確立し、自分らしく生きていく上で、私にできることはないか、また、人と人とのつながりを大切にし、人と接することのできる仕事をしたいと思い、この職業を選びました。

今後の抱負は、早く仕事を覚え、利用者のお役に立てるよう頑張りたいと思います。



友愛園 寮母

高田裕子

私が福祉の仕事に就きたいと思ったのは、中学生の時、看護婦さんの手の届かない所のお世話をする、介護士の方に出会ってからでした。その方に出会うまでも、介護福祉士という資格がある事も知らなかつたし、福祉の仕事の事も何一つ知りませんでした。でも、その時から興味を持ち、将来福祉の仕事に就きたいと思うようになりました。

今後の抱負として、早く利用者の方の名前を覚え、信頼される寮母になりたいです。



大島福祉学園 指導員

池田真子

私がこの仕事を選んだ理由は、福祉の仕事はとても大変な仕事だけど、とてもやりがいのある仕事だと思ったからです。

仕事が始まり2ヶ月経ちましたが、分からぬ事ばかりで、毎日先輩方にたくさんの事を教わっています。最初から上手にはいかないと思いますが、私はマイペースに精一杯頑張りたいと思います。



大島福祉学園 指導員

浦西厚志

この仕事をしたいと思った理由は、福祉の仕事をしている人の話を聞き、興味を持ち、やりがいを感じたからです。

私は、これから一つ一つしっかり覚えて、指導員としての自覚を持ち、自分自身向上し日々努力していきたいと思います。



大島福祉学園 指導員

木下美子

この仕事を選んだ理由は、以前から福祉の仕事に興味があり、高齢者や身障者の方々と関わりを持ち、少しでも役に立ちたいという思いがあったからです。

今、実際仕事に携わってみて、利用者の方々から教わることも数多くあり、勉強の毎日です。これからも皆さん一人一人との交流を大切にし、社会人としての自覚を持って頑張って仕事をしていきたいと思っています。



南川福祉学園 指導員

浦谷智美

私が、この仕事を選んだ理由は、今まで参加してきたボランティア活動を通じて、福祉という仕事がとても素晴らしいと感じたからです。まだスムーズに仕事をこなすことができませんが、先輩方を見習い日々前進していきたいと思います。

今後の目標は、たくさんの利用者と触れ合い、その中で一人一人の気持ちを掴み接することです。利用者の方にとって学園生活が、より一層すばらしいものになるよう努力していきたいと思います。

あの人・このひと スポットライト

楊梅苑

鈴木元泰さん

平成12年11月6日に入苑され、今年の1月で100歳になられた鈴木元泰さんです。

入苑され半年が過ぎ、苑での生活にも慣れてこられ、話し掛

けると楽しそうに話をされ、私たちを楽しませてくれます。

日中は、他の利用者と一緒にテレビや雑誌などを見たり、「みんなの体操」のビデオを見て、毎日一生懸命運動をされています。また、昔住職をされていたこともあります。お経を唱えられることもあります。



いつも穏やかで、笑顔の素敵な鈴木さん。これからも体に気をつけ、元気で楽しい苑生活を過ごして下さい。

南川福祉学園

上中宏文くん

皆さん、こんにちは。ぼくの名前は上中宏文です。中学3年生です。中学2年生までは、嶺南西養護学校へ通っていましたが、4月から南川福祉学園を利用して分校に通っています。

ぼくの趣味は音楽鑑賞で、童謡や歌謡曲など、音楽だったら何でも好きです。特にスマップの歌が大好きで、曲が流れると自然に身体が動き出します。

それから、自転車乗りが得意です。日曜日になると家に帰り、家族と一緒によく運動公園まで行き、自転車に乗ったり、ブランコ、アスレチックや散策などをしています。

学園での楽しみは、何と言っても食事とおやつです。大好きなお肉は最後にゆっくりと味わって食べます。



大谷 望ちゃん

いつも元気いっぱいの、のぞみちゃん。5歳児になってその元気は、ますますパワーアップ!! どんな事にも笑顔でがんばってくれます。



庄司晟真くん

最近、せいまくんが夢中になっているのは、こま回し。なかなか腕前で「ほら回ったよ」と、可愛い笑顔でこまを見せてくれます。



大島保育所

中本なつきちゃん

リズムが好きな、なつきちゃんは、体がとっても柔らか。側転だって上手に出来るし、最近はブリッジも上手に出来るようになりました。



神野敏寿くん

5歳児になって一番頑張りたいのは、「側転」と言っていた敏寿くん。その言葉の通り毎日練習して、今では素敵な側転が出来るようになりました。



大島福祉学園

緩詰裕美さん



2000年7月から大島福祉学園で生活している、緩詰裕美です。

こちらへ来るまでは、家のほうで、お父さん、お母さん、お姉ちゃんと一緒に暮らしていました。

学園での楽しい生活を送る中で、入所当時はちょっと太めだった私も、今ではすっかりスリムになって、学園でも「ひろみ

ちゃん」と皆に親しまれ、とても幸せな日々を過ごしています。

今は、どんぐり班というグループに所属し、運動や作業をして毎日過ごしています。時には大好きな歌を歌ったり、楽器を演奏したりもします。

最初の頃は、やっぱり戸惑いもありましたが、今ではもうすっかり慣れました。これからも楽しく生活を送れたらなあと思います。



にも相手になってもらっています。気の合った仲間とティータイム・オセロ・将棋をするのが何よりも楽しみです。リハビリで歩行練習を毎日頑張っています。右手が不自由なんですが、ペンを左に持ちかえ、日記を書くのが日課になっています。

行事が大好きで、4月の花見がとても楽しかったです。外に出かけるのも大好きで、これから行われるショッピング・外出・交流をとても楽しみにしています。

友愛園

辻本 剛さん

こんにちは、辻本剛です。私は平成13年1月に入所しました。入所時は緊張しましたが、今では園生活にも慣れ充実した日を送っています。

趣味はオセロ・将棋で、職員



花見

楊梅苑では、毎年4月の初めに花見に出かけます。今年は4月11日と12日の2日間にわたり、城山公園に行ってきました。

初日の11日は、素晴らしい快晴に恵まれ、しかも桜も満開とあって、絶好の桜観賞日和となりました。天候同様に利用者の表情も晴ればれとし、楽しい時間を過ごせました。

2日目の12日は、あいにく天候も雨となり車中からの桜観賞



となりました。窓の向こうの桜を『じっ、と眺めながら「雨で残念やけど桜を見れて良かった。来年は、晴れた日に見たいわ。」(酒井幸栄藏さん)と話されていました。

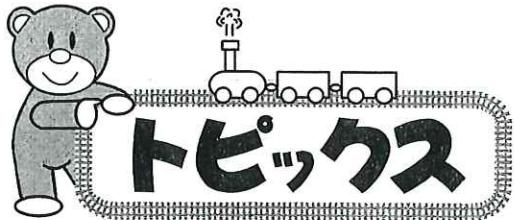
ここで、花見に参加された他の利用者の声を紹介したいと思います。
「ぎょうさんの桜やなあ、何本あるか数えてみよ。」

…児玉たきさん。
「すごく奇麗や。」…鈴木元泰さん。
「また来年も元気でここに来たいなあ。」…矢賀謙治郎さん。

以上の言葉から、利用者がとても素敵な時間を過ごされたことが目に浮かんでくると思います。

来年も皆さん元気で、快晴の下、日本を代表する樹木『桜』を味わいたいと思います。





あきからふゆ

ろうしゅん

▼慶祝訪問

本郷出身の鈴木元泰さんが、大飯町長から100歳のお祝いの表彰を受けました。



▲日帰り旅行

縄文ロマンパークに行つてきました。



▼カレーライスパーティー

今から、みんなで作ったカレーをおなか一杯食べるぞ!!



びわのみ

▼イエー

お昼寝の後の、ひととき。



▲ハイポーズ

みんな元気一杯!!

▼桜満開

桜の下で食べるごはんは、おいしいね。



くるまいす少し前進



▲遠足

三方五湖で遊覧船に乗りました。窓から見る湖はとてもキレイでした。

▼遠足での楽しいひととき

たくさんのごちそうを食べて、にっこりスマイル。



海とぼくらと



▲友愛会文化祭

影絵をしました。みんな一生懸命に練習の成果を発揮して、たくさんの拍手をもらいました。



▼日帰り旅行

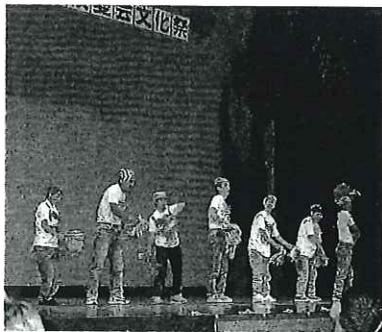
きれいな青空の下で、おみやげを買ってニッコリ。



▲神社清掃

今年も恒例の神社清掃。汗をかきながら頑張って、きれいにしました。

キリンさんからのメッセージ



▲文化祭

毎日みんなで練習しました。緊張したけれど、みんなに褒められて嬉しかったです。

▼クリスマスパーティー

ケーキを食べて、サンタさんにプレゼントをもらい、家族とおしゃべりをしながら、好きな食べ物をお腹いっぱい食べました。本当に楽しかったです。



▲豆まき

思いきり投げたので、鬼さんはちょっと痛そうだったよ。だけど、みんなで食べた豆はおいしかったです。

ふれあい メッセージ



滋賀文化短期大学
児童福祉専攻

渡邊 久見子

私は、今回3日間のボランティア体験をさせていただきました

た。

最初は、一日の流れがなかなかつかめず、不安でいっぱいでした。何をするにしてもあまり自信がなく、おどおどする事が多かったので、もっと自信を持って行動ができるようになりたいと強く思いました。それには、一人一人の事についてしっかり把握する事が大切だと感じました。

また、この体験で特に印象に

残った事は、利用者一人一人に応じた作業です。その中で、私が何をしたらよいのか戸惑っていると、逆に教えられて嬉しかった事です。

今回の体験を生かして、これから勉強に役立てていきたいと思います。

本当にありがとうございました。



虹のかけはし



平成12年10月～平成13年3月

友愛会

★寄付

寄付金…

J.Aわかさ小浜地区女性部
スナック由紀
杉浦勇人、角野元保
藤井照夫、藤田照彦

大島福祉学園

★奉仕・交流

高浜町婦人福祉協議会
大飯町民生児童委員協議会
関西電力(株)小浜営業所
関西電力(株)大飯発電所
大飯町日赤奉仕団
楽団わかさ、大島小学校
木下弘明(正視堂)
上中町モラロジー婦人部
高浜町モラロジーの会
高浜町ボランティアの会
大飯理容組合



でんごんばん

平成12年10月～
平成13年4月

■退職

次の方々が退職されました。
ごくろうさまでした。

大江里加(友愛園) 11月30日付
井畠恵子(大島福祉学園) 3月31日付
橋本ゆかり(大島福祉学園) “
重田満美(南川福祉学園) “
前田善男(楊梅苑) “
中村直美(楊梅苑) “

★寄付

車イス…読売新聞大阪本社
たこ焼…西谷征治
ハギレ…かつみソーアイング
りんご…山下薬局、恵藤裕弘
カラオケ…松崎 澄、下中 修
タオル…谷口二三男
掛 軸…萩生田カネ子
絵 画…樋口圭子

友愛園

★奉仕・交流

口名田小学校、野木小学校
雲浜小学校、音海小中学校
小浜小学校、小浜第二中学校
中名田婦人会、ヨガ教室
裁縫ボランティア

★寄付

肌 着…勝呂満子
みかん…小浜ライオンズクラブ
も ち…大光寺
ミシン…中野誠一
ハイエースワゴン…松風
タオル・石鹼…

小浜市婦人福祉協議会



森 美枝子(楊梅苑) 3月31日付

■異動

次の方が異動されました。
山田晴美(大島福祉学園) 4月1日付

■採用

新しく次の方々が採用されました。よろしくお願ひいたします。
西本和子(友愛園) 12月1日付
池田真子(大島福祉学園) 4月1日付
浦西厚志(大島福祉学園) “
木下美子(大島福祉学園) “
清水 恵(友愛園) “
庄司朋代(友愛園) “
谷川香枝(友愛園) “
高田裕子(友愛園) “
田中芳恵(友愛園) “
加藤宏司(友愛園) “

南川福祉学園

★奉仕・交流

村松五十栄その他数名
渡邊久見子、山本邦子
小角サチ子、つばさの会
関西電力(株)小浜営業所ボート部
関西電力(株)労働組合大飯支部

★寄付

果 物…山下薬局
お菓子…米谷
衣 類…米谷
フライドチキン…モスバーガー小浜店
ケーキ…住友生命福井支社
ビデオデッキ・ジャングルジム…
関西電力(株)労働組合大飯支部

楊梅苑・つつじ園

★奉仕・交流

高浜町日赤奉仕団
大飯町日赤奉仕団
立正佼成会、大飯理美容会
関西電力(株)大飯発電所

★寄付

りんご…山下薬局
テレホンカード…NTTドコモ北陸株

(敬称は略させていただきました)

ありがとうございました。

浦谷智美(南川福祉学園) 4月1日付
百田かおる(楊梅苑) “
山本純子(楊梅苑) “
上谷明日香(楊梅苑) “
吉岡伸広(楊梅苑) “
福井佑季(大島保育所) “

編集後記

「海清第43号」をお届けします。
紫陽花の花が鮮やかな今日この頃、友愛会各施設に新職員を迎えてスタートし、早2ヶ月余が経とうとしています。

ふと私が勤めだした頃を思い出し、あらためて初心にかえり福祉に取り組もうとしております。

新職員に福祉の心を伝え、末長く友愛会で働いていただけるよう見守っていきたいと考えています。